

会報



シルバー旭川

(題字/石崎閑雲)

発行所：公益社団法人 旭川市シルバー人材センター

〒070-0902 旭川市春光町3639番4 TEL (0166)51-1600 FAX (0166)55-2537 http://www.asahikawa-silver.jp



ヤマガラ（神楽岡公園）by T.Okabe

今月の主な目次

- ・年頭ご挨拶 2
- ・交通安全旗波運動 11
- ・パソコン教室・英語教室 3
- ・仲間を増やそう 12
- ・会員の声（巳年生まれ） 4～8
- ・令和7年度の配分金支払日 12
- ・高齢者の冬型事故 9
- ・事故報告・緊急時の連絡先 13
- ・かたくりの会 10
- ・賛助会員・就業相談日 14
- ・「絆」フェスティバル 10
- ・個人情報保護・編集後記 14

全国統一安全就業スローガン

安全は

無理せず 焦らず 油断せず

全国緊急スローガン

大丈夫 どの慢心が 命取り

会員数（人）の動き

	男	女	合計
令和5年 3月	605	242	847
令和6年 3月	619	271	890
令和6年10月	656	293	949

年頭ご挨拶



理事長
中島 哲夫

令和7年の新春をご家族の皆さまとともにご健勝にてお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年は新年早々能登の大地震に始まり、その後さらに集中豪雨と、また余震と思われる地震が未だ続いており、能登の皆さまに心からのお見舞いを申し上げますとともに早期の復興を祈念しております。

今年も厳しい社会情勢ではありますが、会員、職員の皆さまと力を合わせ前進する一年となりますよう、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

昨年は一昨年に比して事故件数は減少し、皆さまのご努力に感謝申し上げます。

全国的には、就業前後における交通事故ならびにヘルメット未装着による墜落事故での死亡事故が多発、憂慮すべき事態となっております。

自分の命は自ら守ることを鉄則に安全対策を徹底していただきますようお願いいたします。



現在シルバー人材センターが直面している課題は、一般業務のデジタル化、消費税に関するインボイス問題、フリーランス新法の施行、請負契約の見直し等であり、今までにない難題が山積みしております。

シルバー人材センター事業を今後とも円滑に進めていくことができるよう、旭川市との折衝をはじめ各方面との対応が求められており、場合によっては臨時総会の開催もあり得る状況です。

シルバー人材センターの死活問題にも直結しており、この1年間乗り越えられるよう皆さまと共に邁進してまいります

令和7年度

公益社団法人 旭川市シルバー人材センター

定時総会のご案内

【日時】 令和7年5月29日（木）午後2時

【場所】 旭川トーヨーホテル

(旭川市7条通7丁目)

◎状況により、開催の実施や方法・内容等に変更がある場合がございます。ご了承願います。

今年も何卒よろしく
お願いいたします。

他 事務局職員一同
佐藤 勝

常務理事兼事務局長

監事 中島 幹雄

監事 鎌田 孝雄

理事 多田 博

理事 五十嵐美沙子

理事 近藤 初美

理事 田邊 隆

理事 押村 幸雄

理事 小川 若雄

理事 柏倉 光

理事 山内 悦子

理事 高松 勝一

理事 石川 玲子

理事 佐藤 徹

副理事長 岡部 正

理事長 中島 哲夫

謹賀新年

パソコン講座

パソコン講座について

講師 笠井 学



パソコン講座を受け持つこととなり早4年目になりました。最初は講師というお仕事は初めてで色々と試行錯誤の繰り返しでした。

また、来年の10月14日にはパソコンのOSであるWindows10のサポートが終了します。Windows10はお使いいただけますが、ウィルス感染や情報漏洩などの問題が発生する恐れがあります。随時パソコンの不具合、修理、OSの入れ替えの相談といったことも行ってあります。

授業内容は、エクセルの基礎と簡単な応用をメインに行ってきましたが、最近はワードを使ったマップ製作・簡単なお知らせのチラシ作成なども行っていきます。さらに、季節に応じて年賀状の作成、家計簿等の作成も行っていきますが、他にご要望があれば取り入れていく方向です。ホームページに関しては、以前、自分のPCで作成し契約サーバーに内容をコピーしていた形から、直接自分の契約サーバーで編集等の作業に成り、実際にネットに繋いだ環境が必要です。

なお、講座受講にあたっては各自ノートPCの準備をお願いしております。

受講は月4回。毎週火曜にとなっており、火曜日が月5回ある場合は、1回お休みです。

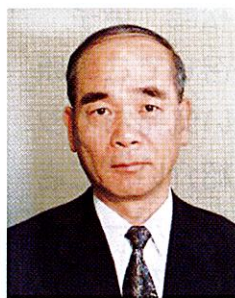


また、講習時間はAM10時より12時となっておりますが、PC全般の困りごとや質問などの時間のかかるものに関しては、講習終了後に多少時間をとって相談に応じております。

英語講座

生き生き英語教室

講師 小川 雅美

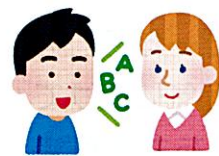


私たちの「英語教室」は、今年開設18年目を迎えた。私は3代目の講師として14年目になる。

受講者たちは私とほぼ同年代、中には90歳を越えてなお頑張っている人もいます。ご高齢に負けず、意欲満々で英語学習を続けている姿を見るにつけ、私自身も強く励まされる。

授業は易しく身近な英語を聞き取り、話せるようになり、実際に外国人と話ができるという願いに込めることを目指している。

そのため、①中学校で使用されている教科書を採用。②少しでも多く英語を聞く・話す練習をする。③いつもみんながリラックスし気楽に意欲的に参加できるように個人指名なし、挙手なし、テストなし、宿題なし、競争なし等に心掛けています。④いつも英語を使う実際場面を想定するよう、絵、写真、スクリーン等を活用。



⑤時には、直接的英語学習から離れ、英語を使う外国、世界に視野を拡げ世界について漫談、ディスカッション、

楽しく、笑いっぱい、交流いっぱいとなる雰囲気作りを心掛けています。

付記 ①入退会はいつでも可

②金曜日10時～11時半

③月謝1,500円

④申し込みはシルバー人材センター
旭川市春光町3639番の4

(☎ 51-1600)

会員の声（巳年生まれ）

感謝しております

北星地区24班 松崎 英子

巳年生まれの会員様との申し召しでこの原稿用紙を頂いて悩みました。軽い気持ちでシルバー人材センターを訪れて、紹介いただきました仕事は、週3回の学校施設スポーツ開放の管理員さんでした。もう八十歳を折り返す年齢の私にできるのかと悩みましたが、人材センターの職員さんの対応の良さと、引き継ぎ方のスムーズさに無事バトンタッチすることができました。

仕事は、剣道、バスケット、バドミントン、バレーボール、野球、サッカーと、小学生から年相応の方たちといつも楽しく和気あいあいと関わりを持っております。

私も乳がんの手術をして5年になりました。いつも何かと向き合うことを心掛けて生きている私ですが、常に身体を動かして、沢山のひとと関わりを持って、常に明るく元気に暮らしてまいりたいと思っております。

この仕事をお引き受けしてまだ一年そこそこの未熟者の私です。あと何年元気に続けて仕事ができるか少し不安な気持ちもあります。たいした自慢にもなりません。私は両親とも長寿でしたので、いつもあの戦争の大変なときに一生懸命丈夫に育てて下さった両親に感謝して毎日を過ごしております。学校も近くて仕事に行くのが楽しくて、続けていける限り頑張りたいと思います。

関わり合って、いつも助けてくださる皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



シルバー人材センターにお世話になって

東光地区8班 猪口 健司

シルバー人材センター様にお世話になって、18年になります。

この仕事をさせて貰うきっかけは、自営業の洋装店を30年手がけてきて、年齢も65歳になり、限界を感じておりました。そんな時お店の常連さんに、「お店を閉めてこれからどうするの。まだ元気なのに」と言われ、シルバー人材センターを教えてくださいました。

最初の仕事は、庭の草取り、畑耕しが主で、また、家内もシルバーの仕事をしていましたので、しばらくは一緒に作業もしました。また、一戸建てのベランダや部屋の窓ガラス拭きなども5~6年行いました。

その後、庭木の冬囲いや剪定なども手がけるようになり、先輩会員さんと二人一組になって毎年依頼を受けたお宅へ行き仕事をしました。庭木の冬囲いは、小さな木などは曲がり竹を3~4本、木の回りにたて縄で縛って行くのですが、上手に縛れなくて難儀しました。また、3m程もある大きな木などは、支柱を立て、その支柱のてっぺんから8~10本の縄を垂らして、上段の枝から下の枝へ順番に吊っていくのですが、この仕事も大変でした。この仕事も3年前、私が80歳を目処に辞めさせてもらいました。

来年は84歳。シルバー人材センター様の仕事も潮時かなと思っております。



今は、近くの中学校体育館の管理員をさせていただいて

おります。

元気なスポーツマンたちの声を聞きながら、また、皆さんとコミュニケーションをとりながら頑張らせていただいております。

お年寄りと英語教室

東光地区8班 小川 雅美

私は定年退職後、パークゴルフに誘われ夢中になった。それから10年程後、突然この英語教室の講師にと依頼された。余り気が進まなかった。でも「とにかく一度授業を見に来てください。」とのこと。渋々出かけた。授業を見てびっくり！私とほぼ同じ年代の人たちが、元気に熱心に真剣に、そして楽しそうに英語を学んでいた。予想もしていなかった光景を見て、私の考えは一変！これはすごい！面白そう！ただその授業の講師が私の尊敬する先輩だったので、少し重荷？帰宅しながら同年代の人たちがあんなにも英語学習に頑張っている！負けれない！とすぐに引き受けることに決めた。

早速授業が始まった。生まれて初めての高齢者の人たちへの英語授業。しかも退職後10年のブランク。まず皆がどうして英語学習なの？習い始めての思想は？今、授業で望むものは？等々。アンケートや話し合いの集約。少しでも皆の願いに添う授業作りを目指した。実のところかつての中学生相手の授業とは違ってくることは予想していたが、まずは目の前の受講者の実態が第一。

具体的には、①やさしく、身近な英語を、②聞いて分かる、話せることに重点を置いた授業、③教材としては、今、中学校で使用している教科書が最適と思われ採用している。④時々、英語が使われている世界に目を向け、世界の動きについて漫談？

私自身は、楽しく夢中で続けてきて気がつくとも14年目になる。①私も好きな英語を学び続ける意欲を掻き立てられてきたし、②高齢者の英語学習に何らかのお役に立てたのでは？私自身社会参加の場を与えられ、健康維持のための貴重な場を得ていたことに感謝。これからも身体の続く限り少しでも長く続けていきたいと思っている。

「夢を持つことは、輝くこと」とか。

私のセカンドライフ

豊岡地区13班 若松 貢

長年勤めた会社の退職後は、現役時代の友人とゴルフ三昧と、大好きな釣りを存分に楽しみたいと決め込んでいましたが、実際は数年前から要介護に認定された母親の介護を中心に過ごすようになりました。

退職前に描いていたセカンドライフとは少し乖離はあったものの介護の合間に水泳教室に通うなど、それなりに暇なく毎日を過ごしておりましたが、数年後に状況が変わり介護不要となり自分のために使える時間が増えました。

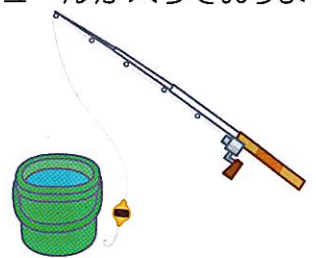
以降はゴルフ、釣りだ！などと意気込みましたが、(毎日そればかり)することには年齢相応の体力維持と資金が必要です。

そこで、「少しだけ働き」自分の思い描いていたセカンドライフの足しにしたいと考え、シルバー人材センターに登録しました。

仕事内容はレンタル事業会社の派遣会員として、レンタル車両の洗車・清掃・建設機材の洗浄など、仕事内容と曜日は決められており、難しい仕事ではなく、体力は必要としますが働きやすい職場です。

一週間のサイクルですが、週2日の勤務で、仕事以外の日には「水泳教室・パークゴルフ・ゴルフ・時々釣り・時々退職会の仕事」、夏は日曜日を除き毎日スケジュールが入っております。

早いもので会員登録から6年数か月が経過し、令和7年(巳年)は72歳の年男です。



振り返ると、軽い気持ちで始めたシルバー人材センターの仕事が、今では生活サイクルの一部となっています。

今後は、近隣に引っ越してきた孫と遊びながら「仕事・趣味事」のバランスを考えながら楽しくセカンドライフを過ごしていきたいと考えております。

健康第一

忠和地区46班 柏倉 誠

65歳で定年になり、体はまだまだ働ける。大丈夫ということで平成30年4月に入会して、早6年過ぎました。

現在71歳になり、今年は年男です。

入会と同時に保育園に入職し、5～7時までの勤務、その後シルバーの仕事をしています。二刀流です。

入会当初は、体も順調に、夏は草刈り、草取り、剪定等、また数年間神居古潭の清掃業務は、昨年まで行きました。神居古潭には3歳～中学1年まで居住したので、故郷でした。

冬期は、冬囲い、除雪、雪おろし等をしています。現在まで事故もなく、大きな病気もなく務められたことは、私にとって達成感があり、また、お客様の各種要望に応じて気を配りながら仕事を完了したあと、お褒めの言葉を頂いたときは大変嬉しい気持ちになります。

身体については、現在持病5つあり、加齢に伴う体の変化で、毎日の体調を維持管理して行くには、難しく年々体力も落ちていきます。

趣味は、健康維持、ストレス解消のためにスキー、演歌コンサート、カラオケ、社交ダンス、



のど自慢(過去予選会に2回出場)、工作など、楽しく活動しています。

何が健康なのかと考えますと、

良い睡眠、バランスのいい食事(妻に感謝)、ストレスを溜めないことなど・・・今後も安全管理、体調管理に注意して、孫4人のためにも仕事を続けていきたいと思えます。

最後になりましたが、職員、会員の皆さまにとって良い年であるように。心から願っています。

Tさんを目指して

永山地区51班 岩見 康子

私とシルバー人材センターとのご縁は、5年前の丁度今頃。コロナ禍の始まりの頃でした。そこをどうにかくぐり抜け、今に至っています。

最初の仕事先で出会えたTさん!

私よりも一回り以上も年上の方で、私を優しく引っ張ってくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。今でも私の目標となるお一人です。

教育(今日行くところ)

教養(今日用事がある)って幸せだなあとしみじみ感じている今日この頃です。

そして、何より心も体も更に元気になったような気がします。

仕事を終え、帰路につく道すがら、大雪山を仰ぎながら帰るのも、今では楽しみの一つとなっています。

さあ、今日も自分に気合いを入れ。

ヨシッ!!と、前出のTさんを目指して。

行ってきまーす。

健康と旅

緑が丘地区40班 荒木 悦子

神奈川県から移住して8年。息子が旭川を気に入って、先に移住していたので決めました。介護の仕事をしていましたが、2年前に夫が病気になり、夫の介護をするため仕事を辞めました。退院してこれからというときに二ヶ月で亡くなり、何もできない日が続きました。

歩くのもやっと、気がつくとも声も出なくなっていました。これではいけないと思いパートの仕事を探してみても、年齢制限があり、見つかりません。知り合いにシルバー人材センターのことを聞き、伺ってみました。お客様の希望する仕事と自分が希望する仕事のマッチング、シルバーということで無理をしない働き方に感動しました。

掃除の仕事をしています。まだ働き始めて四ヶ月ですが、適度な緊張と規則正しい生活となり、体調も良くなりました。

目標は、年に一度の旅行です。旅行を楽しみにこれからも健康に気を付けながら頑張ります。

ありがとうございます。

感謝

北星地区22班 清水 和範

こんにちは、北門町の清水です。今年は巳年で、私も6回目の年男です。

つい6年前、新聞のチラシにシルバー人材センターの募集記事が出ていたので応募しました。すると児童遊園の草刈りの仕事が入ってきました。

最初のうちは飛散防止ネットの張り方が十分でなかったり、草刈りをしても「トラがり」になってしまい、先輩方に迷惑ばかりかけていました。また、最初のころは草刈りがナイロンコードでしたので、飛び石にはかなり神経も使いました。お陰で1件の事故もなく今日に至ります。

私の趣味は、パークゴルフとミニバレーです。ミニバレーは週2回夜に学校の体育館で行っています。パークゴルフは、年に50回程度近郊のパークゴルフ場で昔の仲間どうしで行っています。どちらの趣味も体力を使う趣味なので健康管理が一番大切です。

班長になって早いもので5年を過ぎようとしています。あと何年シルバー人材センターにお世話になるのかわかりませんが、人生感謝の気持ちを持って、1年1年大切に生きていきます。



ボランティア

東光地区9班 近江谷 武

シルバー人材センターに入会して、2年余り経過しています。仲間との仕事は楽しく、お客様の笑顔に出会えることが何よりも嬉しいときでもあります。

私は子どもの頃から両親に損得を考えるのであればボランティア活動(当時は社会奉仕とっていたと思います)はするなと言われ育ってきたし、今でもほんの少しそれを続けています。

母が、花と野菜を作るのが好きで、その姿を見ていたので自然と身についたと思います。

私は、春の畑おこしから始まり、草取り、草刈り、伐採、剪定、冬囲いとたくさんの仕事をしています。



2年目に入ってから、リピーターも少しずつ増えて感謝しています。

この先、何年続けることができるかわかりませんが、自分自身の健康管理には、十分に注意して、仕事を続けていきたいと思っています。

寒い日に食べたい キャベツたっぷりポトフ 男性コック大歓迎

■ 材 料 2人分	
キャベツ	250g
じゃがいも	1個
人参	40g
ブロッコリー	100g
しめじ	80g
ウインナー	2本
水	600ml
(A)コンソメ顆粒	小2
(A)塩コショウ	ふたつまみ

1. じゃがいもは皮をむき芽を取り除いておきます。人参は皮をむいておきます。
2. キャベツ、じゃがいも、人参は半分に切ります。(いい加減でも大丈夫)
3. ブロッコリーは子房に切り分けます。
4. 鍋に水と(A)とキャベツ、じゃがいも、人参を入れ、じゃがいもが柔らかくなるまで煮ます(中火)
5. ブロッコリー、しめじ、ウインナーを入れて、ブロッコリーが柔らかくなるまで煮ます(中火)
6. ウインナーに火が通ったらできあがり。



スマホ教室に参加して

永山地区49班 澤田 安男

私は、週29時間の仕事をしているため、ほとんどシルバー人材センターの仕事にかかわることができません。今までの仕事としては、年賀状の宛名書き、あさひかわ広報の袋詰めなどだけです。その他、空きができたときの体育館の管理員の斡旋がありましたが、何分私の勤務と重なるためお断りしました。

昨年、二度目の宛名書きの作業があり、急いで済ませ、12月の吹雪の中ご自宅に届けることができず、コンビニの駐車場でお渡しすることになりました。シルバー人材センターの事務所に届けるのが一般的ですが、ご依頼者のご高齢で足がないということで、ご自宅に届けることになったそうです。降りしきる雪の中、私の自家用車の中でやっと渡すことができました。十分確認することもできなかつたと思いますが、ご依頼者は、笑顔で受け取ってくださいました。後ほど確かに振り込まれていました。

もう一つは、スマホ教室に参加しました。私がスマホを持ったのは、6年ほど前でした。子どもに選んでもらい購入したものの子どもがそばにいないと、周りの人に聞きながら使っていました。しっかりとした基本的な使い方ができていないので、使い方の基本を習得するために参加しました。私のは古いiPhoneでしたが、ドコモの方はiPhone用のテキストまで準備してくださり、丁寧に個別に教えていただきました。

中でも一番参考になったのは、スマホで写真撮影するとき、ボリュームボタンがシャッターになり、今でも重宝して使っています。

これからも、しっかりと参加できるものには参加し、仕事を通して人の役に立ったり、得たもので生活の中に活かしたりしていきたいと思っています。



会員クラウド説明会

11月26日(火) 旭川市シルバー人材センター
2階会議室にて実施

以前から何度か案内しております「会員クラウドサービス」の操作方法についての説明会を上記日程で開催しました。会員が使用しているスマートフォンは、iPhoneとAndroidという機種があり、更にシニアフォンという高齢者が使いやすいように設定されたものと、3種類の機種が使用されています。当日は、午前中iPhone、午後Androidと二回に分けて、ワークビジョンさんから講師をお願いして実施しました。午前



午後合わせて、30名を超える会員さんが参加し、熱心にお話を聞きスマートフォンの操作を教わりました。事務所の職員もお手伝いしながら、マンツーマンに近い形で行いました。今回は、



「会員クラウドサービス」のアイコン(マーク)を画面に表示される様にするのがメインで、ほとんどの会員がアイコンを表示することができました。中には機種によってアイコンが表示できないものもありました。その場合、ブックマークといって、近道を作ることで解消しました。今後は、「会員クラウドサービス」が、様々な場面で必要になってくると思います。

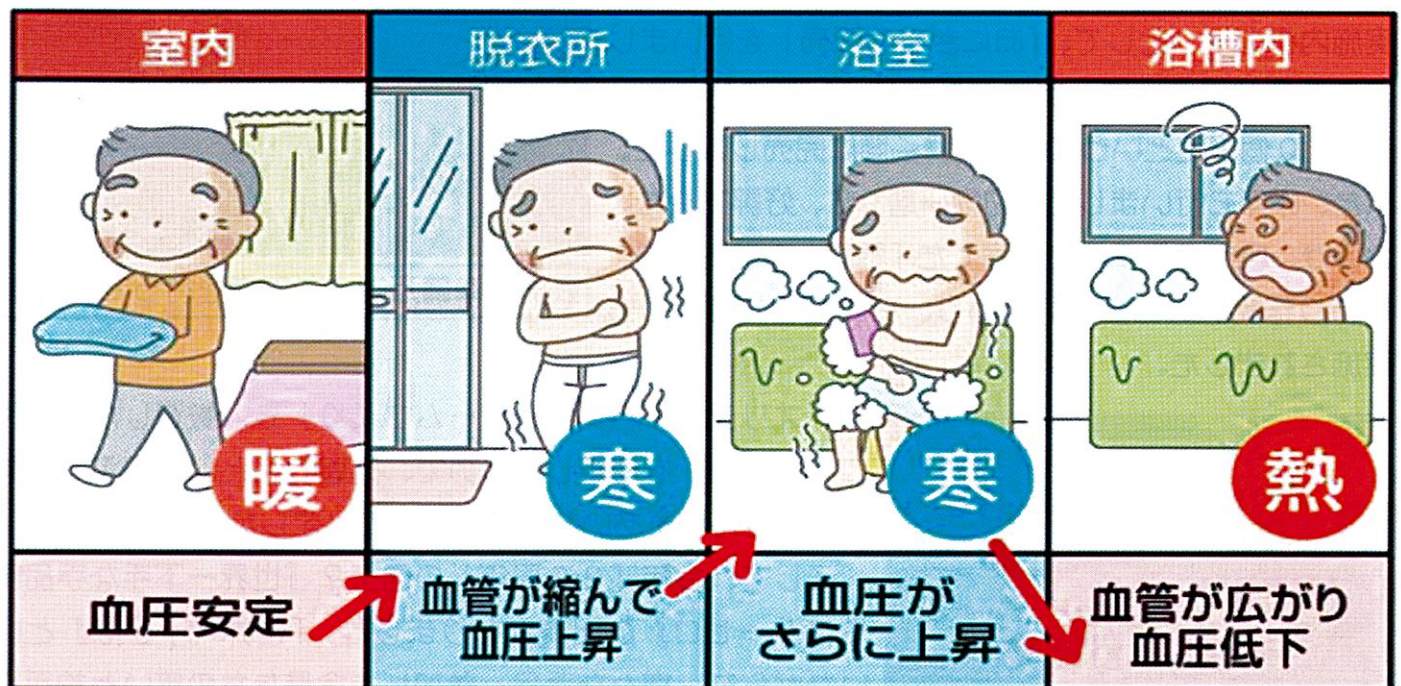
高齢者の冬型事故

消費者庁によりますと、「高齢者の冬型事故」について、いくつか注意喚起がされています。

中でも「入浴中の溺水事故」が、実は65歳以上の高齢者の交通事故で亡くなる方の2倍以上の方が亡くなっているということです。

そこで、今回は「入浴中の溺水事故」の予防について、掲載します。

「溺水事故」は、別名「ヒートショック」とも呼ばれています。基本的には、入浴中に起きる事故です。特に冬場では、暖かい室内と寒い脱衣所や浴室との寒暖差などによる急激な血圧の変動や、熱い湯に長くつかることによる体温上昇での意識障害が挙げられます。



「溺水事故」を防ぐためには、次のことに気を付けてくださいということです。

自分自身もそうですが、家族や身内の方々にも自分事として事故防止に取り組んでください。

◆入浴前のポイント

- 温度差を減らすため、前もって脱衣所や浴室を暖めておきましょう
- 部屋間の温度差について温度計を活用し、温度の見える化をしましょう
- 脱水症状等を防ぐため、入浴前に水分補給しましょう(入浴中でも喉が渴いたらこまめに)
- 食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避けましょう
- 同居者がいる場合、入浴前に同居者に一声掛け、入浴中であることを認識してもらいましょう

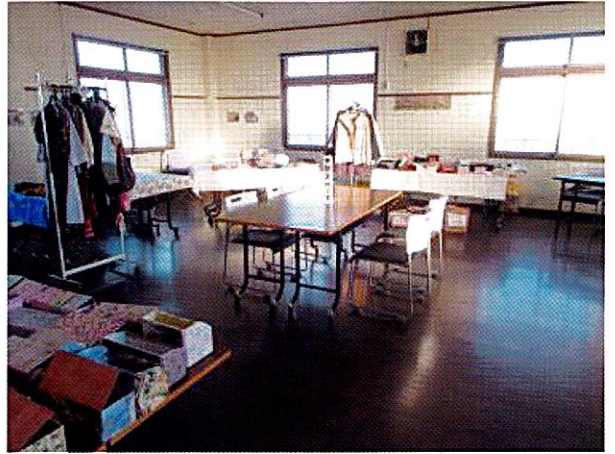
◆入浴時のポイント

- 湯温は41度以下、湯につかる時間は10分までを目安にしましょう
- 湯温や入浴時間などについて温度計やタイマーを活用して見える化しましょう
- 浴槽から急に立ち上がらないようにしましょう
- 同居者はこまめに声掛けをして様子を確認しましょう
- 浴槽内で意識がもうろうとしたら、気を失う前に湯を抜きましょう

2024かたくりの会

20周年 『絆』 フェスティバル

旭川市シルバー人材センターの女性の会『かたくりの会』が20周年を迎え、9月25日（水）10：30～15：00まで、『20周年記念「絆」フェスティバル』を開催しました。今年も、少しでも会員の方々が参加しやすいことを考え、「交通安全旗波運動」と同日開催で行いました。



会場も準備万端。お客様を待っています

実施内容の一つとして、「おにぎりの販売」を行いました。30個限定販売で、お茶が一本サービスで付いています。30個限定ということで、瞬く間に完売しました。

また、昨年も行いました「刃物研磨」も、好評でした。そのほか、自宅で丹精こめて育てた「野菜」の自主販売、「手作り作品」の自主販売もあり、それぞれ好評のうちに実施されました。



ミスターゼロのマジックに、拍手喝采の参加者

「オリジナルハンドクリームづくり」も、厳選した天然アロマ（精油）を使用したもので、先着6名という限定でしたが、皆さん和気あいあいで作成していました。

そして、今年「20周年」の目玉？『世界一下手な手品師 ミスターゼロ』の出演がありました。「世界一下手な」といながらも、様々な手品。参加した会員たちの笑いと拍手喝采。楽しく見事な手品に観覧した会員方は、引きつけられていました。

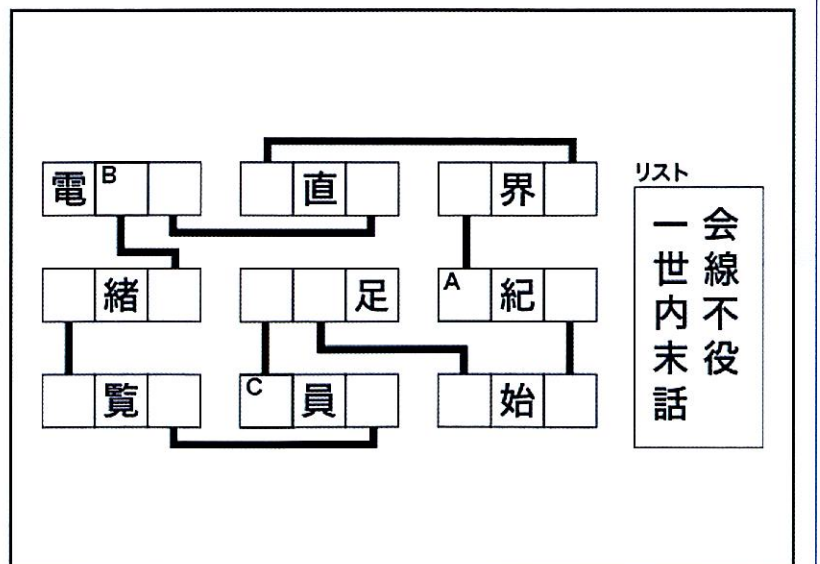
今回は、自己責任で販売する「フリーマーケット」も開催されました。

脳活クイズ

リストの漢字をすべてマスに入れ、三文字熟語を9つ作ります。この時、線でつながったマスには同じ漢字を入れてください。A～Cでできる三文字熟語は何でしょう？

(ダスキンヘルスレントより)

答えは、14ページ



交通安全旗波運動

令和6年9月25日(水)。令和6年度の「交通安全旗波運動」を開催しました。場所は、例年のように護国神社前の交差点です。10時45分集合になっていましたが、その前から続々と沢山の会員の方々が集まり、おおよそ100名ほどの参加になりました。

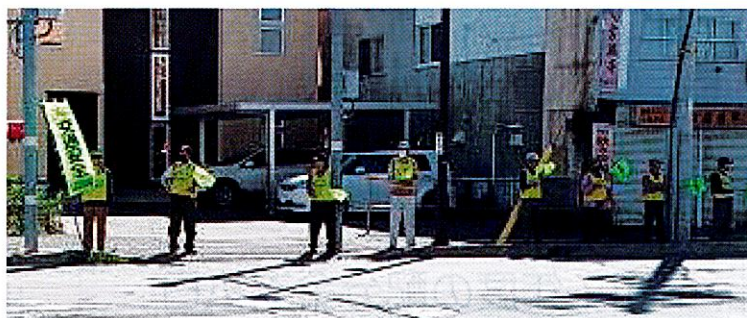


開会式は、神社前の広場で行い、旭川警察署から交通安全課の職員の方、そしてJA旭川の職員の方々もこの運動に参加していただきました。

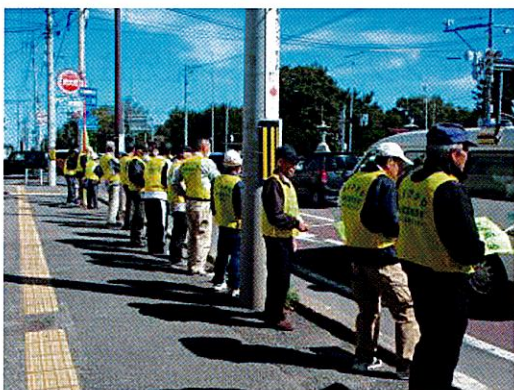
開会式は、神社前の広場で行い、旭川警察署から交通安全課の職員の方、そしてJA旭川の職員の方々もこの運動に参加していただきました。

護国神社前で、旭川市シルバー人材センターの名前が入った「交通安全旗波運動」の垂れ幕を持ってアピールする会員。

開会式では、中島理事長の挨拶、道警の方からの挨拶があり、それぞれ5班に分かれて交差点に立ちました。



交差点に並び黄色の幟や小旗を振って、行き交う車に「交通安全」を訴えました。



各自行き交う自動車から目立つよう黄色いベストを身につけ、小旗を振りました。黄色いベストには、「あさひかわ お役に立ちます シルバー人材センター」と書かれ、シルバー人材センターの宣伝にもなりました。



各地区ボランティア・研修活動

各地区で従来まで行われていた「ボランティア・研修活動」は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中止せざるを得ない状況でした。今年も新型コロナウイルスが五類に移行されたとはいえ、まだまだ注意は必要です。マスク等については、個人の判断に任されているのですが、やはり人が集まる場所では、マスクをかけ注意している方々も多くあります。

従って、一部地域では役員会等も行われているようですが、ボランティア・研修活動について、まだまだ注意が必要ということで、実施されませんでした。一日も早く正常に「ボランティア・研修活動」が実施されることを願っています。

一緒に活動する仲間を増やそう!!

ご紹介ください

60歳から 華咲く人生を!!

まだまだ人様のお役に立てるシルバー!!
まだまだ元気なシルバー!!
まだまだ経験を生かせるシルバー!!
経験豊富なシルバー!!

私たちも、仲間を増やし全国目標100万人達成の取り組みに頑張りましょう!!

◎ お近くに概ね60歳以上の方で、今まで培った経験や知識、技能を生かしたいという方はいませんか?

是非、事務局へお知らせください。必要に応じ、事務局よりお仕事等の説明をいたします。

また、ご紹介いただいた会員の方には、お礼を用意しております。



令和7年度の配分金支払日

配分金支払日は、就業月の翌月25日です。但し、25日が休業日の場合は翌営業日となります。明細書の郵送による発送は、令和7年度から廃止いたしますので、会員クラウドサービスでご確認ください。従来の紙の明細書が必要な方は、事務所へお越しください。

年	就業月	支払日	配分明細表発送日
令和6年 (2024)	12月分	1月27日(月)	2月25日(火) 発送予定
	1月分	2月25日(火)	
令和7年 (2025)	2月分	3月25日(火)	4月25日(金) 発送予定
	3月分	4月25日(金)	
	4月分	5月26日(月)	明細書の郵送による発送は、令和7年度から廃止いたします。会員クラウドサービスで、ご確認ください。従来の紙の明細書が必要な方は、事務所へお越しください。
	5月分	6月25日(水)	
	6月分	7月25日(金)	
	7月分	8月25日(月)	
	8月分	9月26日(木)	
	9月分	10月27日(月)	
	10月分	11月25日(火)	
	11月分	12月25日(木)	
	12月分	1月26日(月)	
	令和8年 (2026)	1月分	
2月分		3月25日(水)	
3月分		4月27日(月)	

配分金に関わる確定申告について

シルバー人材センターで得た「配分金」は、所得税法では「雑所得」として取り扱われます。その上で、課税対象者となると思われる会員の方は、各自において最寄りの税務署等に申告が必要となります。

その際に、必要な令和6年度分「配分金支払い証明書」を事務所で発行しますので、希望の方は、ご連絡ください。

なお、「配分金」については、特別控除が

認められています。また、計算方法は年金額や年齢などの各自の状況によって異なりますので、関係方面にお問い合わせください。



事故報告

令和6年4月～11月

令和6年度の11月までの事故件数は、8件でした。傷害事故が4件、賠償事故が4件でした。昨年度は、傷害事故が5件、賠償事故が8件でしたの賠償事故が半数に減っています。日頃の会員の皆さまの安全就業順守の賜物かと思われます。

傷害事故 4件。

骨折事故が3件、頸椎損傷事故が1件。昨年度までは、ハチによる事故が多くありました。今年度は、不注意による事故が多くありました。

業務中の事故。自転車整理業務中、砂利部で転倒し右手首を骨折した事故。

自転車の転倒事故。作業終了後、帰宅途中坂道の下り坂で転倒し、頸椎を損傷した事故。

清掃中階段を踏み外し、踊り場まで転落して左肘を骨折、更に全身打撲を負った事故。

遊具の冬囲い中、遊具に左手小指を挟み、裂傷と骨折した事故。

いずれも、骨折を伴うなど一歩間違えると重篤な事故になっていたかもしれないという事故でした。周りの状況をよく把握し、「もしも」を事前に把握することが大事だと思われます

賠償事故 4件

いずれも草刈り作業中の事故でした。

1件目は、除草作業を機械刈りに変更し、ガードなしで作業したことで、飛び石で住宅の窓ガラスを破損した事故。

2件目は、石があるためバリカンを使用したが、バリカンの長さの確認不足で灯油管を切ってしまった事故。

3件目・4件目は、同じく草刈り作業中、飛び石で車のガラス、住宅の窓ガラスを損傷した事故。

機械による草刈り作業では、飛び石は必ずあるものと想定し、草を刈る範囲の石、空き缶などを事前に除去すること、また飛び石があった場合の飛び石の方向なども考慮しガードを設置することなどが重要と考えます。

【緊急時の連絡先】

○事務所休業日の緊急連絡用電話です。

次の要件に限定した連絡先です。

- ・事務所が休みの時に、就業中の事故等が発生した時

事務局長 070-5603-6494

事務局次長 070-5601-4398

※通常の業務連絡には使用しないようお願いします！

○事務所が稼働している場合は、事務所へ連絡願います。

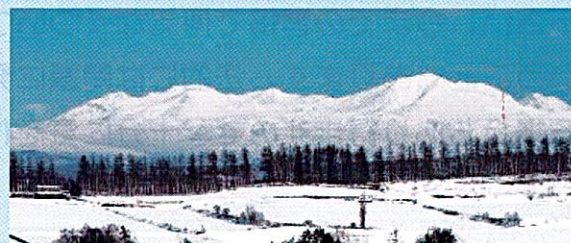
- ・月～金の平日（9時～16時）電話開通時間帯

シルバー事務所 51-1600

事務所は、月～金の平日、9時～17時まで営業

令和7年 事務局体制

事務局長	佐藤 勝
事務局次長	沼田 治美
係長	笠間 邦子
職員	橋本 真澄美
職員	高橋 真澄
職員	長谷川 健一
臨時職員	米谷 朝代



公益社団法人旭川市シルバー人材センター

賛助会員

今年もよろしくお願い申し上げます

会社名	会社名
1 (株)北海道銀行旭川支店	12 旭川トヨタ自動車(株)
2 旭川信用金庫北星支店	13 旭川トヨペット(株)
3 日本ハム北海道ファクトリー(株)	14 (株)道北アークス
4 旭川信用金庫	15 (有)仏壇駒形屋
5 新谷建設(株)	16 旭陽電機(株)
6 北海道護国神社	17 (株)北海道フェンス工業旭川
7 (株)あいわプリント	18 植平印刷(株)
8 (株)アサミツ商販	19 (株)トヨタレンタリース(旭川)
9 (有)三省堂印刷工業社	20 (株)只石組
10 有光農機旭川販売(株)	21 日東石油(株)
11 (有)かとう印刷	令和6年12月現在(順不同 敬称略)

就業相談日のご案内

「就業に関する相談日」を開設しております。

就業に関する相談のある方は、お気軽にお申し込みいただき、センターまでお越しください。時間等の調整のため事前にお電話をお願いいたします。

- ◎ 日時：毎月の第3木曜日 10:00~14:00
- ◎ 場所：センター事務局



個人情報の保護

- ・お客様の氏名
- ・お客様の連絡先(住所・電話)
- ・お客様の家族構成
- ・お客様の年齢
- ・その他 お客様の情報

これらは「個人情報の保護に関する法律」に基づき、第三者へ伝えてはいけません。会員同士の情報の交換の場合も、十分注意して下さい。今までの習慣で何気なくついついということもあります。法的には問題に発展する場合もあり得ますので、十分に気を付けましょう。

【編集後記】

センター主催の「会員クラウドサービス」の説明会に参加しました。私たち高齢者のスマートフォンの普及率は、そんなに高くはないだろうと思っていました。開催してみると30名を超える方々が参加しました。2階の会議室が満杯になるほどでした。ワークビジョンから講師の方が見えられ、説明をしていただきました。しかし、会員クラウドに接続し、ホームにアイコンを作るとなると、やはり難しい所もあり、事務局の方々も参加し、手助けをしていました。ただ、これからは、このようなデジタルの時代になってくるので、やはり欠かせない講習会だと思ったところでした。

＝編集委員＝

岡部 正(編集委員) 近藤 初美(編集委員)
沼田 治美(事務局) 高橋 真澄(事務局)